様式第６号の２

地域医療支援病院業務報告書

　年　　月　　日

広島県知事　様

開設者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

次のとおり地域医療支援病院の　　　年度の業務に関して報告します。

１　地域医療支援病院の名称

２　所在地

３　紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 算定期間 | 　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
|  地域医療支援病院紹介率　 | ％ | 地域医療支援病院逆紹介率  | ％ |
| 算出根拠 | A：紹介患者の数 | 人 |
| B：初診患者の数 | 人 |
| C：他の病院又は診療所に紹介した患者の数 | 人 |

備考１　「算定期間」欄は，報告年度の４月1日から３月31日までの日付を記入すること。

備考２　「地域医療支援病院紹介率」欄は，AをBで除した数に100を乗じて，小数点以下第１位まで記入すること。

備考３　「地域医療支援病院逆紹介率」欄は，CをBで除した数に100を乗じて，小数点以下第１位まで記入すること。

備考４　それぞれの患者数については，前年度の延べ数を記入すること。

４　共同利用の実績

(1)　共同利用の範囲及び実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 共同利用を行つた医療機関の延べ数 | うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 |
|  医　療　機　器 |  | 件 | 件 |
|  | 件 | 件 |
|  | 件 | 件 |
|  | 件 | 件 |
|  | 件 | 件 |
| 計 | 件 | 件 |
| そ　の　他 |  | 件 | 件 |
|  | 件 | 件 |
|  | 件 | 件 |
| 計 | 件 | 件 |

備考５　「区分」欄は，当該病院の建物の全部若しくは一部，設備，器械又は器具のうち，共同利用を行ったものについて記入すること。

(2)　登録医療機関数及び名簿

|  |  |
| --- | --- |
| 施設数 | 内　　　　訳 |
| 医科及び歯科の施設数 | 医科の施設数 | 歯科の施設数 |
| 施設 | 施設　　　　　　　 | 施設 | 施設 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 医療機関名 | 開設者名 | 住所 | 主たる診療科 | 地域医療支援病院開設者との経営上の関係 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

備考６　当該病院と同一の２次医療圏に所在する医療機関のみ記載すること。

備考７　登録医療機関名簿は，様式に従って別紙として添付すること。

(3)　常時共同利用が可能な病床数

|  |  |
| --- | --- |
| 病床数　　　　　　　　　　 床 | 当該病床の利用率　　　 　　　 ％　 |

(4)　共同利用の体制

ア 　共同利用に関する規程の有無　　有・無

イ　 利用医師等登録制度の担当者　　氏　名：

職　種：

備考８　共同利用に関する規程がある場合には，当該規程の写しを添付すること。なお，利用医師等登録制度とは，共同利用を行おうとする２次医療圏に所在する医療機関の登録制度をいう。

５　救急医療の提供の実績

(1)　重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No | 職　種 | 氏　名 | 勤務の態様 | 勤務時間 | 備　考 |
|  |  |  |  常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  |  常勤　　　専従 非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |
|  |  |  | 　常勤　　　専従　非常勤　　非専従 |  |  |

(2)　重症救急患者のための病床の確保状況

|  |  |
| --- | --- |
| 優先的に使用できる病床 | 床 |
| 専用病床 |  床 |

備考９　一般病床以外の病床を含む場合は，病床区分ごとに記載すること。

(3)　重症救急患者に必要な検査，治療を行うために必要な診療施設の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施　設　名 | 床　面　積 | 設　備　概　要 | 24時間使用の可否 |
|  | ㎡ | （主な設備） |  |
|  | ㎡ | （主な設備） |  |
|  | ㎡ | （主な設備） |  |
|  | ㎡ | （主な設備） |  |

(4)　救急医療の提供の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 | 人（　　　　　　人） |
| 上記以外の救急患者の数 | 人（　　　　　　人） |
| 合　　　　　　　　　計 | 人（　　　　　　人） |

備考10　それぞれの救急患者数については，前年度の延べ数を記入すること。括弧内には，それぞれの救急患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(5)　救急用又は患者輸送用自動車

|  |  |
| --- | --- |
| 保有する救急用又は患者輸送用自動車 | 台 |

(6)　備考

|  |
| --- |
|  |

備考11 特定の診療科において，重症救急患者の受入れ体制を確保する場合には，その旨を記載すること。既に，「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第８号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院，救急医療対策の整備事業について」(昭和52年７月６日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては，その旨を記載すること。

６　地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1)　研修の内容及び実績

|  |  |
| --- | --- |
|  ア　地域の医療従事者への実施回数 | 回 |
| イ　アの合計研修参加者数　　　　　　　 | 人（うち院外の研修参加者　　　　人） |

備考12　研修には，当該病院以外の地域の医師だけでなく他の医療従事者が含まれるものを記入すること。

備考13　イには，前年度の研修参加者の延べ数を記入すること。

備考14　研修の実績は，次の様式に従って，別紙として添付すること。(様式により難い場合は適宜修正すること。その場合も「研修参加者数」欄には院内，院外の別及び合計数を明記すること。)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催日 | 演題・研修内容等 | 講　　師 | 研修参加者数 |
| 所　属 | 氏　名 | 院内 | 院外 | 計 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |
|  |
| 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |
| 　 | 　 | 　 | 　 |  | 　 |  |

(2)　研修プログラムの有無　　有・無

(3)　研修委員会設置の有無　　有・無

(4)　研修指導者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研修指導者氏名 | 職種 | 診療科 | 役職等 | 臨床経験年数 | 特記事項 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 年 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 年 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 年 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 年 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 年 | 　 |

備考15　研修指導責任者については，特記事項欄にその旨を記載すること。

(5)　研修実施のための施設及び設備の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 床面積 | 設備概要 |
| 　 | ㎡ | (主な設備) |
|  | ㎡ | (主な設備) |
|  | ㎡ | (主な設備) |
| 　 | ㎡ | (主な設備) |
| 　 | ㎡ | (主な設備) |

７　診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

|  |  |
| --- | --- |
| 管理責任者氏名 |  |
| 管理担当者氏名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 諸記録 | 保管場所 | 分類方法 |
| 診療に関する諸記録　病院日誌，各科診療日誌，処方箋，手術記録，看護記録，検査所見記録，エックス線写真，紹介状，退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約 | 　 | 　 |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録 | 共同利用の実績 | 　 | 　 |
| 救急医療の提供の実績 | 　 | 　 |
| 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 | 　 | 　 |
| 閲覧実績 | 　 | 　 |
| 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿 | 　 | 　 |

備考16　「分類方法」欄は，個々の記録について記入する必要はなく，全体としての管理方法の概略を記入すること。

８　診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 閲覧責任者氏名 | 　 |
| 閲覧担当者氏名 | 　 |
| 閲覧の求めに応じる場所 | 　 |
| 閲覧の手続の概要 |  |
| 前年度の閲覧件数 | 件 |
| 　 | 閲覧者の別 | 医師 | 件 |
| 歯科医師 | 件 |
| 地方公共団体 | 件 |
| その他 | 件 |

備考17　「前年度の閲覧件数」欄は，総延べ数を記入すること。

９　医療法施行規則第９条の19第１号に規定する委員会の開催の実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 委員会の開催回数 | 回 | 　 |
| 委員会における議論の概要 |
| 　 |

10　患者相談の実績

|  |  |
| --- | --- |
| 患者相談を行う場所 | 　 |
| 主として患者相談を行った者 | 　 |
| 患者相談件数 | 　件 |
| 患　　者　　相　　談　　の　　概　　要 |
| 　 |

備考18　「患者相談の概要」欄は，相談内容を適切に分類し記載するとともに，相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また，個人が特定されないよう配慮した記載を行うこと。

11　その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

|  |  |
| --- | --- |
| 病院の機能に関する第三者による評価の有無 | 有・無 |
| 　・評価を行った機関名，評価を受けた時期 |

(2)　果たしている役割に関する情報発信

|  |  |
| --- | --- |
| 果たしている役割に関する情報発信の有無 | 有・無 |
| 　・情報発信の方法，内容等の概要 |

(3)　退院調整部門

|  |  |
| --- | --- |
| 退院調整部門の有無 | 有・無 |
| 　・退院調整部門の概要 |

(4)　地域連携を促進するための取組

|  |  |
| --- | --- |
| 地域連携クリティカルパスの策定 | 有・無 |
| 　・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容　・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 |

注　１　不用の文字は，消すこと。

２　地域医療支援病院紹介率が65％以上であるが，承認要件の「地域医療支援病院紹介率が65％以上であり，かつ，地域医療支援病院逆紹介率が40％以上であること」に該当しない病院にあつては，承認後２年間で地域医療支援病院紹介率80％を上回るとするための具体的な年次計画を併せて提出すること。

３　用紙の大きさは，日本工業規格Ａ列４とする。